

社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団職員退職手当支給規程

平成6年9月30日規程第15号
改正 令和2年3月26日規程第40号

(趣旨)

第1条 この規程は、社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団（以下「事業団」という。）の職員の退職手当について必要な事項を定めるものとする。

(用語の意義)

第2条 この規程において「退職の日」とは、職員が退職し、又は解雇された日をいう。

2 この規程において「基本給」とは、当該職員の退職の日における社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団職員給与規程（平成28年3月30日世田谷区社会福祉事業団規程第38号。以下「職員給与規程」という。）第11号に定める額をいう。

(支給対象)

第3条 退職手当の支給を受ける者は、事業団に常時勤務する職員で、事業団職員就業規程（平成6年9月30日規程第9号）第3条に規定する者とする。ただし、次の各号の一に該当する者には、退職手当の一部又は全部を支給しないことができる。

- (1) 懲戒により解雇された者
- (2) 懲戒処分（解雇を除く）をされた者
- (3) 懲戒処分の対象となる行為に相当する行為があった者
- (4) 在職中に懲戒処分の対象となる行為があったことが退職後に明らかとなった者
- (5) 在職期間が3年以下の者
- (6) 社会福祉施設職員等退職手当共済法（昭和36年法律第155号。以下「共済法」という。）に規定される支給の制限に該当する者

2 前項第4号に該当する場合で、一部又は全部の不支給の決定が退職手当の支給後にされた場合、不支給となった退職手当について返還させることができる。

(退職手当の支給)

第4条 退職した者に対する退職手当の額は、第6条から第9条までの規定により計算した退職手当の額とする。

2 退職手当は、職員が退職した場合にその者（死亡による退職の場合には、その遺族）に支給する。ただし、職員が退職した場合において、その者が退職の日又はその翌日に再び職員となったときは、退職手当は、支給しない。

3 退職手当は、職員が退職した日から起算して1月以内に支払わなければならない。ただし、当該職員が共済法に定める被共済職員である場合又は死亡により退職した者に対する退職手当の支給を受けるべき者を確知することができない場合その他特別の事情がある場合は、この限りではない。

4 当該職員が共済法に定める被共済職員でない職員においても、共済法に定める事項により計算した退職手当の額とする。

(遺族の範囲及び順位)

第5条 第4条に規定する遺族の範囲およびその順序は、共済法の規定に準ずるものとする。

(普通退職の場合の退職手当の額)

第6条 普通退職とは、次の各号に掲げる理由によるものとする。

- (1) 自己都合により退職した者
- (2) 定年に達したことにより退職した者(定年に達した者で、就業規程第15条の規定により引き続き勤務した後退職した者を含む。)
- (3) 第5項に定める傷病により退職した者
- (4) 業務上以外の死亡により退職した者
- (5) 事業の縮小その他やむを得ない業務上の都合により解雇された者

2 退職手当の額は、計算基礎額に支給乗率を乗じて得た額とする。

3 計算基礎額は、退職日におけるその者の基本給(職員が休職、停職、減給その他の理由によりその給料の一部または全部を支給されない場合においては、これらの理由がないと仮定した場合におけるその者の受けるべき基本給とする。以下「基本給」という。)の退職前6か月の平均額(以下「退職時平均基本給」という。)を算出し、別表第1に該当する額とする。

4 支給乗率は第10条に掲げる勤続期間に応じ、別表第2のとおりとする。

5 第1項第3号及び次条に規定する傷病により退職した者とは、職員となった日以後病気にかかり、又は負傷し、その結果として退職の日における傷病の程度が厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)第47条第2項に規定する障害等級に該当する障害の状態にあり、その職務の遂行に堪えずに退職した者とする。

(業務上の傷病及び死亡による場合の退職手当の額)

第7条 退職の理由が業務上による傷病又は死亡である場合は、退職時平均基本給に、別表第3に掲げるその者の勤続期間に応じた割合を乗じて得た額とする。

(業務等によることの認定の基準)

第8条 理事長は、退職の理由となった傷病又は死亡が業務上によるものかどうかを認定するに当たっては、労働者災害補償保険法(昭和22年法律第50号)の規定により職員の業務上又は通勤による災害に対する補償を実施する場合における認定の基準に準拠しなければならない。

(退職手当の加算)

第9条 退職した者に対する退職手当の加算は、その者の勤続期間及び役職等に応じて、次の各号に規定する額とする。

- (1) 在職期間が20年以上の者(以下「永年勤続者」という。)は、退職手当の額に5%を加算する。
- (2) 事業団職員の職群及び役割資格等級に関する規程(平成28年3月30日規程第4号)第4条に規定する総合職群3級、4級、5級及び6級である者については、在職期間のうち退職年度を含む退職前20年間に於いて、職員給与規程第11条第2項に規定する役割資格等級別適用範囲給表の各等級の下限值に以下に掲げる加算率及び各級の

在職年数を乗じた額を加算する。

| 区分 | 加算率 |
|----------|-----|
| 総合職群 6 級 | 15% |
| 総合職群 5 級 | 12% |
| 総合職群 4 級 | 8% |
| 総合職群 3 級 | 6% |

(勤続期間の計算)

第10条 勤続期間は、共済法に基づき計算する。

(休職等の場合の給料月額)

第11条 休職等の場合の給料月額は、共済法の規程に準じるものとする。

(口座振替による支払)

第12条 退職手当は受給者から申出のある場合は、口座振替の方法により支払うことができる。

(委任)

第13条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は、理事長が別に定める。

附 則 (平成28年 3 月30日規程第48号)

(施行期日)

- 1 この規程は、平成28年 4 月 1 日 (以下「施行日」という。) から施行する。
(施行日前日から引き続き在職し、施行日以降に退職する者に支給する退職手当の額に係る経過措置)
- 2 施行日前日から引き続き在職し、施行日以降に退職する者の退職手当の額は、この規程の施行日の前日に現に退職した理由と同一の理由により退職したものとみなして、次の各号に定める退職手当の額のうち多い額をもってその者に支給すべき退職手当の額とする。
 - (1) 施行日前日に退職したものとみなした期間について、改正前の社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団職員退職手当支給規程により計算した場合の退職手当の額と、改正日以降の在職期間を附則別表第 1 の共済法に基づき計算した場合の退職手当の額を合算した額
 - (2) 退職する者の在職期間を附則別表第 1 の共済法に基づき計算した場合の退職手当の額

附 則 (令和元年11月28日規程第17号)

この規程は、令和元年11月28日から施行する。

附 則 (令和 2 年 3 月26日規程第40号)

この規程は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

附則別表第1（第2項関係）

支給乗率表（普通退職の場合）

| 勤務期間 (年) | 平成28年3 月31日以前 | 平成28年4 月1日 以降 | 勤務期間 (年) | 平成28年3 月31日以前 | 平成28年4 月1日 以降 |
|-------------|------------------|---------------------|-------------|------------------|---------------------|
| 1 | 0.54 | 0.522 | 27 | 33.075 | 31.929 |
| 2 | 1.08 | 1.044 | 28 | 34.425 | 33.321 |
| 3 | 1.62 | 1.566 | 29 | 35.775 | 34.713 |
| 4 | 2.160 | 2.088 | 30 | 37.125 | 36.105 |
| 5 | 2.700 | 2.61 | 31 | 38.250 | 37.149 |
| 6 | 4.050 | 3.132 | 32 | 39.375 | 38.193 |
| 7 | 4.725 | 3.654 | 33 | 40.500 | 39.237 |
| 8 | 5.400 | 4.176 | 34 | 41.625 | 40.281 |
| 9 | 6.075 | 4.698 | 35 | 42.750 | 41.325 |
| 10 | 6.750 | 5.22 | 36 | 43.875 | 42.369 |
| 11 | 7.992 | 7.7256 | 37 | 45.000 | 43.413 |
| 12 | 8.784 | 8.4912 | 38 | 46.125 | 44.457 |
| 13 | 9.576 | 9.2568 | 39 | 47.250 | 45.501 |
| 14 | 10.368 | 10.0224 | 40 | 48.375 | 46.545 |
| 15 | 11.160 | 10.788 | 41 | 49.500 | 47.589 |
| 16 | 11.952 | 13.3893 | 42 | 50.625 | 48.633 |
| 17 | 12.744 | 14.6421 | 43 | 51.75 | 49.59 |
| 18 | 13.536 | 15.8949 | 44 | 52.875 | 49.59 |
| 19 | 14.328 | 17.1477 | 45 | 54.000 | 49.59 |
| 20 | 18.9 | 20.445 | 46 | 55.125 | 49.59 |
| 21 | 19.980 | 22.185 | 47 | 56.250 | 49.59 |
| 22 | 21.060 | 23.925 | 48 | 57.375 | 49.59 |
| 23 | 22.140 | 25.665 | 49 | 58.500 | 49.59 |
| 24 | 23.220 | 27.405 | 50 | 59.625 | 49.59 |
| 25 | 30.375 | 29.145 | 51年以上 | 60.000 | 49.59 |
| 26 | 31.725 | 30.537 | | | |

支給乗率表（業務上の傷病又は死亡による退職の場合）

| 勤務期間 (年) | 平成28年3 月31日以前 | 勤務期間 (年) | 平成28年3 月31日以前 |
|-------------|------------------|-------------|------------------|
| 1 | 1.350 | 26 | 38.070 |
| 2 | 2.700 | 27 | 39.690 |
| 3 | 4.050 | 28 | 41.310 |
| 4 | 5.400 | 29 | 42.930 |
| 5 | 6.750 | 30 | 44.550 |
| 6 | 8.100 | 31 | 45.900 |
| 7 | 9.450 | 32 | 47.250 |
| 8 | 10.800 | 33 | 48.600 |
| 9 | 12.150 | 34 | 49.950 |
| 10 | 13.500 | 35 | 51.300 |
| 11 | 14.985 | 36 | 52.650 |
| 12 | 16.470 | 37 | 54.000 |
| 13 | 17.955 | 38 | 55.350 |
| 14 | 19.440 | 39 | 56.700 |
| 15 | 20.925 | 40 | 58.050 |
| 16 | 22.410 | 41 | 59.400 |
| 17 | 23.895 | 42 | 60.000 |
| 18 | 25.380 | 43 | 60.000 |
| 19 | 26.865 | 44 | 60.000 |
| 20 | 28.350 | 45 | 60.000 |
| 21 | 29.970 | 46 | 60.000 |
| 22 | 31.590 | 47 | 60.000 |
| 23 | 33.210 | 48 | 60.000 |
| 24 | 34.830 | 49 | 60.000 |
| 25 | 36.450 | 50年以上 | 60.000 |

別表第1（第6条第3項関係）

退職手当金計算基礎額表（単位：円）

| 退職前6か月の平均基本給 | 計算基礎額 |
|-----------------|---------|
| ～73,999 | 62,000 |
| 74,000～85,999 | 74,000 |
| 86,000～99,999 | 86,000 |
| 100,000～114,999 | 100,000 |
| 115,000～129,999 | 115,000 |
| 130,000～144,999 | 130,000 |
| 145,000～159,999 | 145,000 |
| 160,000～174,999 | 160,000 |
| 175,000～189,999 | 175,000 |
| 190,000～204,999 | 190,000 |
| 205,000～219,999 | 205,000 |
| 220,000～234,999 | 220,000 |
| 235,000～249,999 | 235,000 |
| 250,000～264,999 | 250,000 |
| 265,000～279,999 | 265,000 |
| 280,000～299,999 | 280,000 |
| 300,000～319,999 | 300,000 |
| 320,000～339,999 | 320,000 |
| 340,000～359,999 | 340,000 |
| 360,000～ | 360,000 |

別表第2（第6条第4項関係）

支給乗率表（普通退職の場合）

| 勤務期間 (年) | 普通退職 | 勤務期間 (年) | 普通退職 |
|-------------|---------|-------------|--------|
| 4 | 2.088 | 25 | 29.145 |
| 5 | 2.61 | 26 | 30.537 |
| 6 | 3.132 | 27 | 31.929 |
| 7 | 3.654 | 28 | 33.321 |
| 8 | 4.176 | 29 | 34.713 |
| 9 | 4.698 | 30 | 36.105 |
| 10 | 5.22 | 31 | 37.149 |
| 11 | 7.7256 | 32 | 38.193 |
| 12 | 8.4912 | 33 | 39.237 |
| 13 | 9.2568 | 34 | 40.281 |
| 14 | 10.0224 | 35 | 41.325 |
| 15 | 10.788 | 36 | 42.369 |
| 16 | 13.3893 | 37 | 43.413 |
| 17 | 14.6421 | 38 | 44.457 |
| 18 | 15.8949 | 39 | 45.501 |
| 19 | 17.1477 | 40 | 46.545 |
| 20 | 20.445 | 41 | 47.589 |
| 21 | 22.185 | 42 | 48.633 |
| 22 | 23.925 | 43年以上 | 49.59 |
| 23 | 25.665 | | |
| 24 | 27.405 | | |

別表第3（第7条関係）

支給乗率表（業務上の傷病又は死亡による退職の場合）

| 勤務期間 (年) | 普通退職 | 勤務期間 (年) | 普通退職 |
|-------------|--------|-------------|--------|
| 4 | 5.400 | 25 | 36.450 |
| 5 | 6.750 | 26 | 38.070 |
| 6 | 8.100 | 27 | 39.690 |
| 7 | 9.450 | 28 | 41.310 |
| 8 | 10.800 | 29 | 42.930 |
| 9 | 12.150 | 30 | 44.550 |
| 10 | 13.500 | 31 | 45.900 |
| 11 | 14.985 | 32 | 47.250 |
| 12 | 16.470 | 33 | 48.600 |
| 13 | 17.955 | 34 | 49.950 |
| 14 | 19.440 | 35 | 51.300 |
| 15 | 20.925 | 36 | 52.650 |
| 16 | 22.410 | 37 | 54.000 |
| 17 | 23.895 | 38 | 55.350 |
| 18 | 25.380 | 39 | 56.700 |
| 19 | 26.865 | 40 | 58.050 |
| 20 | 28.350 | 41 | 59.400 |
| 21 | 29.970 | 42年以上 | 60.000 |
| 22 | 31.590 | | |
| 23 | 33.210 | | |
| 24 | 34.830 | | |